

# 部活動の地域展開における総合型クラブの役割

2025年12月9日（火）

スポーツリスクマネジメントセミナー第1部

部活動の地域展開に関連した安全配慮について

日本スポーツ協会クラブ育成課

# 部活動の地域展開

# 部活動の地域展開における改革の概要

## 「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」 最終とりまとめ（令和7年5月16日）について

### 改革の 理念等

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実
- 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出
- 質の担保等の観点から、国が地域クラブ活動の定義・要件等を示し、地方公共団体が認定を行う仕組みを構築
- 改革の理念等をよりの確に表すため、「地域移行」という名称は、「地域展開」に変更。

### 次期 改革期間

令和5年度～7年度  
「改革推進期間」



令和8年度～10年度  
「改革実行期間」（前期）

令和11年度～13年度  
「改革実行期間」（後期）

### 休日

改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す

### 平日

各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証）

### 費用負担 の在り方

- 地域の実情等に応じて安定的・継続的に取組が進められるよう、受益者負担と公的負担とのバランス等を検討
- 公的負担については国・都道府県・市区町村で支え合うことが重要。国において受益者負担の目安等を示す
- 経済的困窮世帯の生徒への支援は確実に措置。部活動指導員の配置についても一定の範囲で支援

### 各論

運営団体等の体制整備や指導者確保をはじめとする8項目の個別課題について、具体的な対応策を提示

1. 地域クラブ活動を担う運営団体・実施主体の体制整備等
2. 指導者等の質の保障・量の確保
3. 活動場所の確保
4. 活動場所への移動手段的確保
5. 大会やコンクール運営の在り方
6. 生徒・保護者等の関係者の理解促進
7. 生徒の安全確保のための体制整備
8. 障害のある生徒の活動機会の確保



（スポーツ庁、部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン（案）～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～）

[https://www.next.go.jp/sports/content/20251126-spt\\_ori para-000045966\\_020202.pdf](https://www.next.go.jp/sports/content/20251126-spt_ori para-000045966_020202.pdf)

## 「地域展開」への名称変更

学校部活動から地域クラブ活動への転換を表す名称

現行

地域移行



見直し

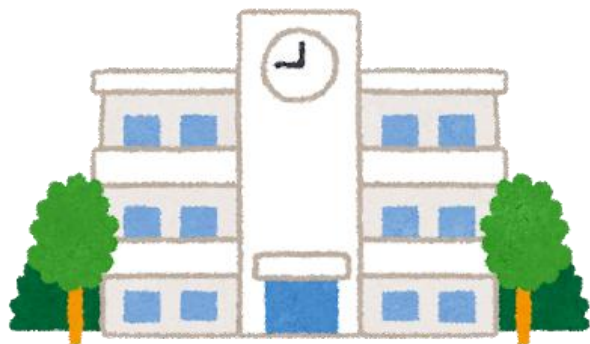
地域展開

### 変更の趣旨

- ①従来、学校内の人的・物的資源（学校の施設を含む）によって運営されてきた活動を広く地域に開き、地域全体で支えていく
- ②地域に存在する人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支えることで可能となる新たな価値を創出し、より豊かで幅広い活動を目指していく

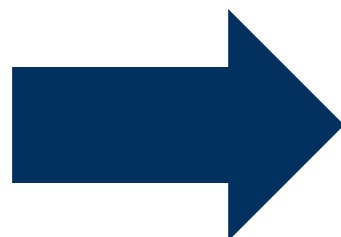
（スポーツ庁、ブロック別クラブネットワークアクション基調講演資料から抜粋）

これまで



学校の中で行われてきた  
【部活動】

急速な少子化による子どもの  
スポーツ機会の減少…



これから



学校も含む地域で  
【地域スポーツクラブ活動】

## 地域クラブ活動において実現が期待される「新たな価値」の例

- 生徒のニーズに応じた**多種多様な体験**  
(複数の競技種目等に取り組むマルチスポーツや総合文化芸術、スポーツと文化芸術の融合、レクリエーション的な活動等を含む)
- 生徒の**個性・得意分野**等の尊重
- 学校等の**垣根を越えた仲間**とのつながり創出
- 地域の様々な人や幅広い世代との**豊かな交流**
- 適切な資質・能力を備えた指導者による**良質な指導**
- 学校段階にとらわれない**継続的な活動** (引退のない継続的な活動) 及び地域クラブの指導者による**一貫的な指導**

等

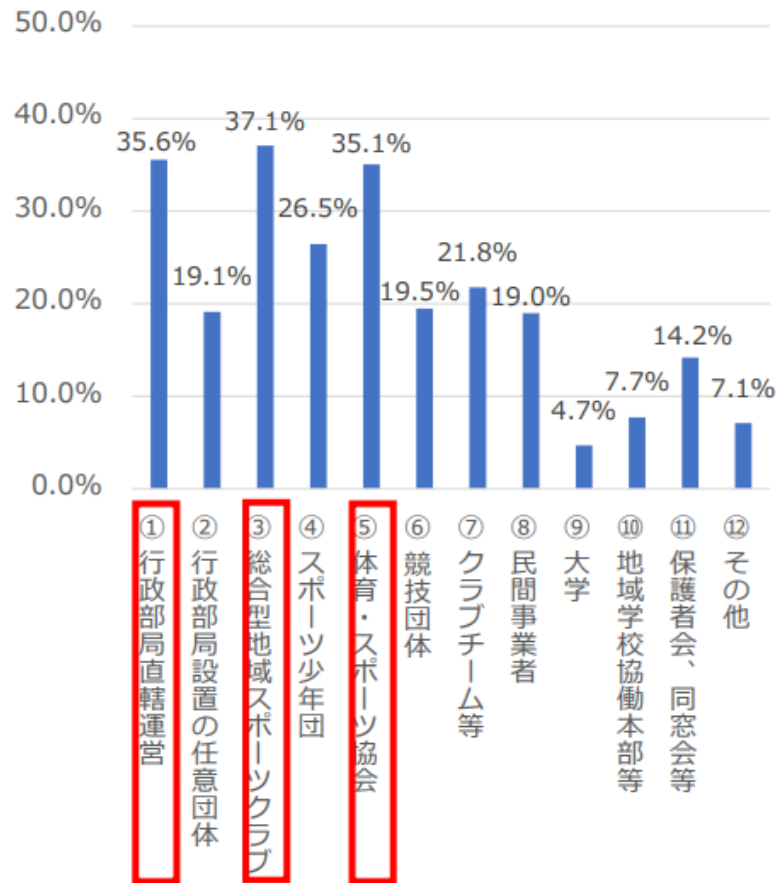
## 4-1. 運営団体・実施主体の形態（回答数 ※複数回答可）

運営団体は、「総合型地域スポーツクラブ」の回答が最も多く、次いで「行政部局直轄運営」、「体育・スポーツ協会」の回答が多い。実施主体は、「総合型地域スポーツクラブ」の回答が最も多く、次いで「体育・スポーツ協会」、「スポーツ少年団」の回答が多い。

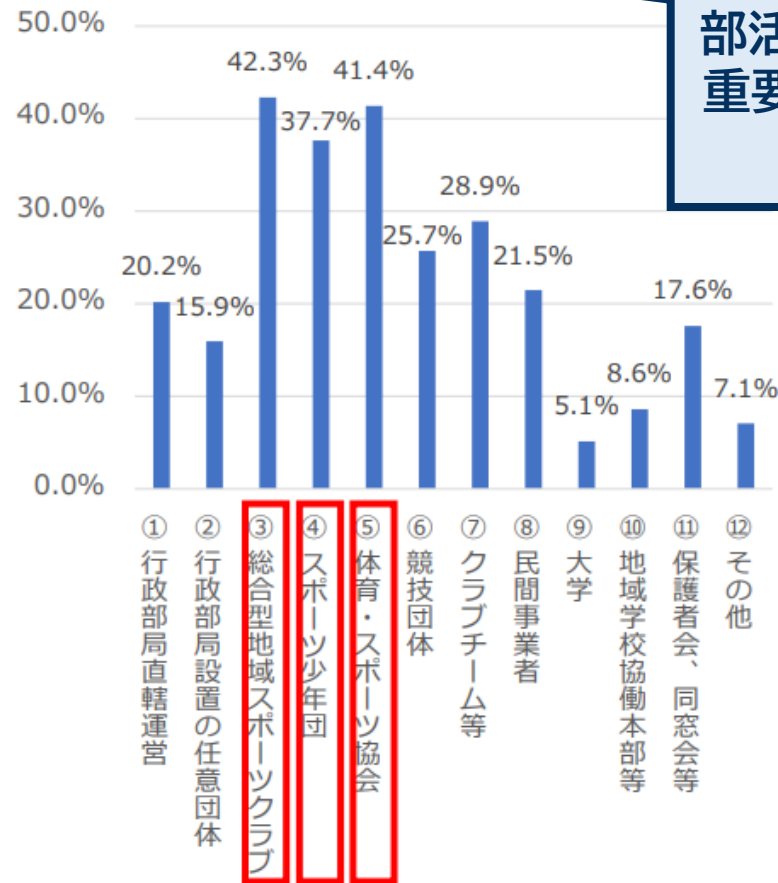
※令和6年度時点での状況、または現時点での予定を調査。

### ①運営団体

(n=790)



### ②実施主体



総合型クラブは、部活動の地域展開において重要な役割を果たしている

## 部活動の地域展開における

➤ 総合型クラブの**役割**

➤ 総合型クラブの**現状と課題**

# 部活動の地域展開における 総合型クラブの役割

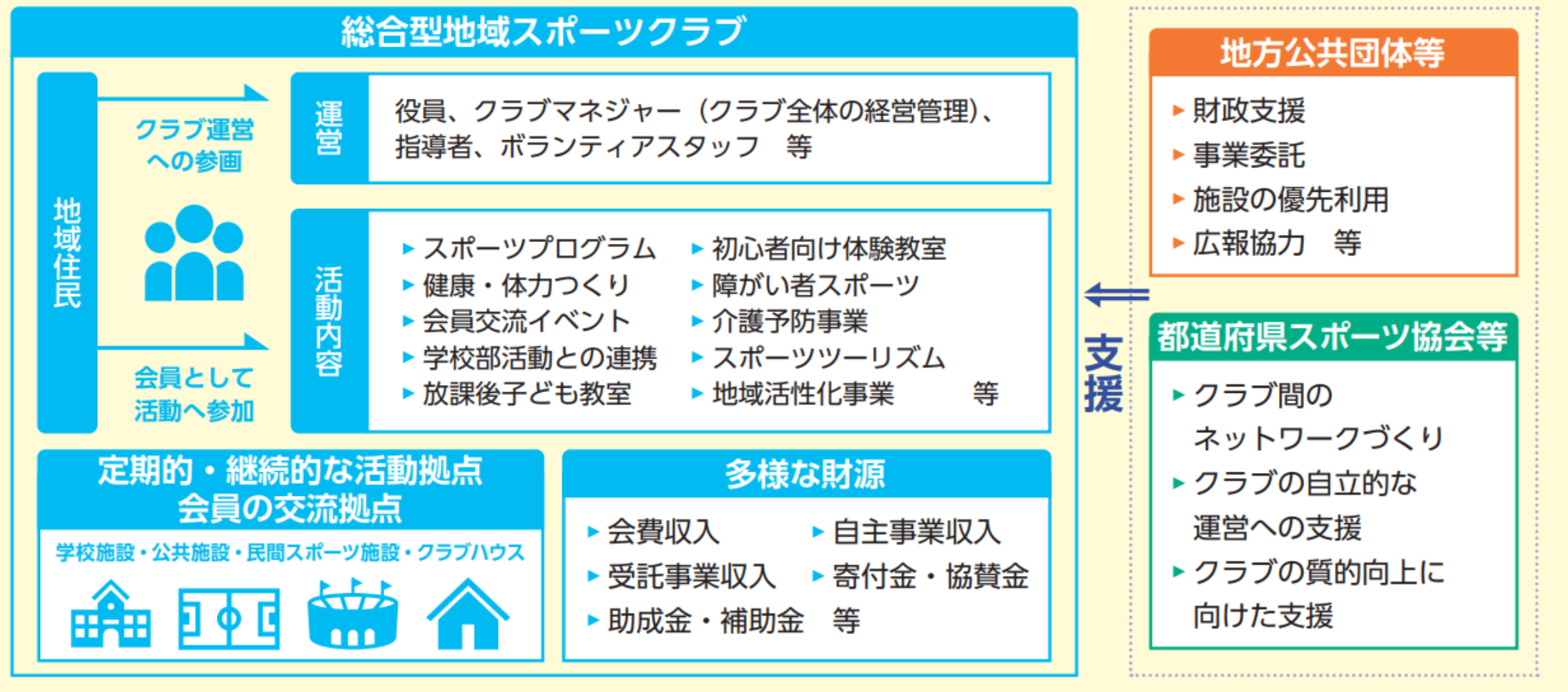
多世代

多志向

多様性

**地域住民によって、自発的・主体的に運営されているスポーツクラブ**

## 総合型地域スポーツクラブの活動 - 多様な事業の展開 -



## ◆ 地域において総合型クラブに期待される役割

地域コミュニティの核として以下の公益的な取組を行うことで、  
地域住民からのニーズに応じていくことが期待される。

- ◎ **地域スポーツ環境を充実させること**
- ◎ **スポーツを通じて地域課題を解決すること**

## ◆ 総合型クラブの活動による地域への効果

- ◎ 地域住民のスポーツ参加機会増加
- ◎ 地域住民の交流が活性化
- ◎ 元気な高齢者の増加
- ◎ 子どもたちが明るく活発に
- ◎ 地域住民の健康増進      等

## ◆地域においてこれまで総合型クラブが果たしてきた役割

## 総合型地域スポーツクラブ育成が開始されて30年

年度	主体	事業名等
<u>1995</u> ～2003年度	( 国 )	総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業
1997～2001年度	(JSPO)	総合型地域スポーツクラブ育成モデル地区事業
2002年度～	( JSC )	スポーツ振興くじ助成による総合型地域スポーツクラブへの支援
2002～2020年度	(JSPO)	※スポーツ振興くじ助成を活用した創設・活動・自立・クラマネ設置支援等
2004～2012年度	(国、JSPO)	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業 (国の委託事業)
2008～2009年度	( 国 )	総合型地域スポーツクラブを核とした活力ある地域づくり推進事業
2011～2015年度	( 国 )	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト事業
2021年度～	(国、JSPO)	地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業 (国庫補助事業)

※これ以外にもいくつかの事業・取組が国レベルで展開されている。

# 地域においてこれまで総合型クラブが果たしてきた役割

30年にもわたり地域スポーツ環境の充実やスポーツを通じた地域課題を解決に貢献してきた！

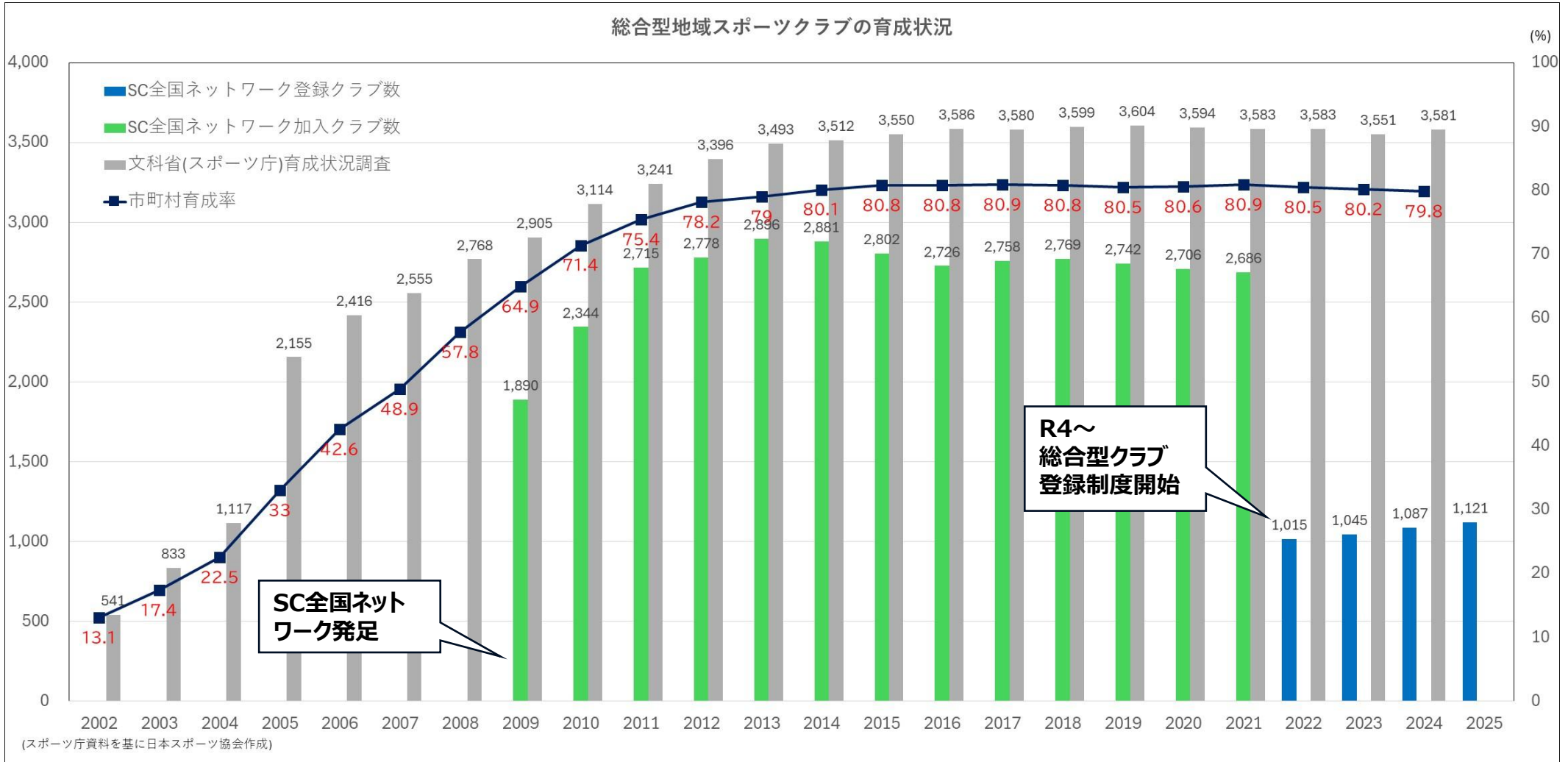
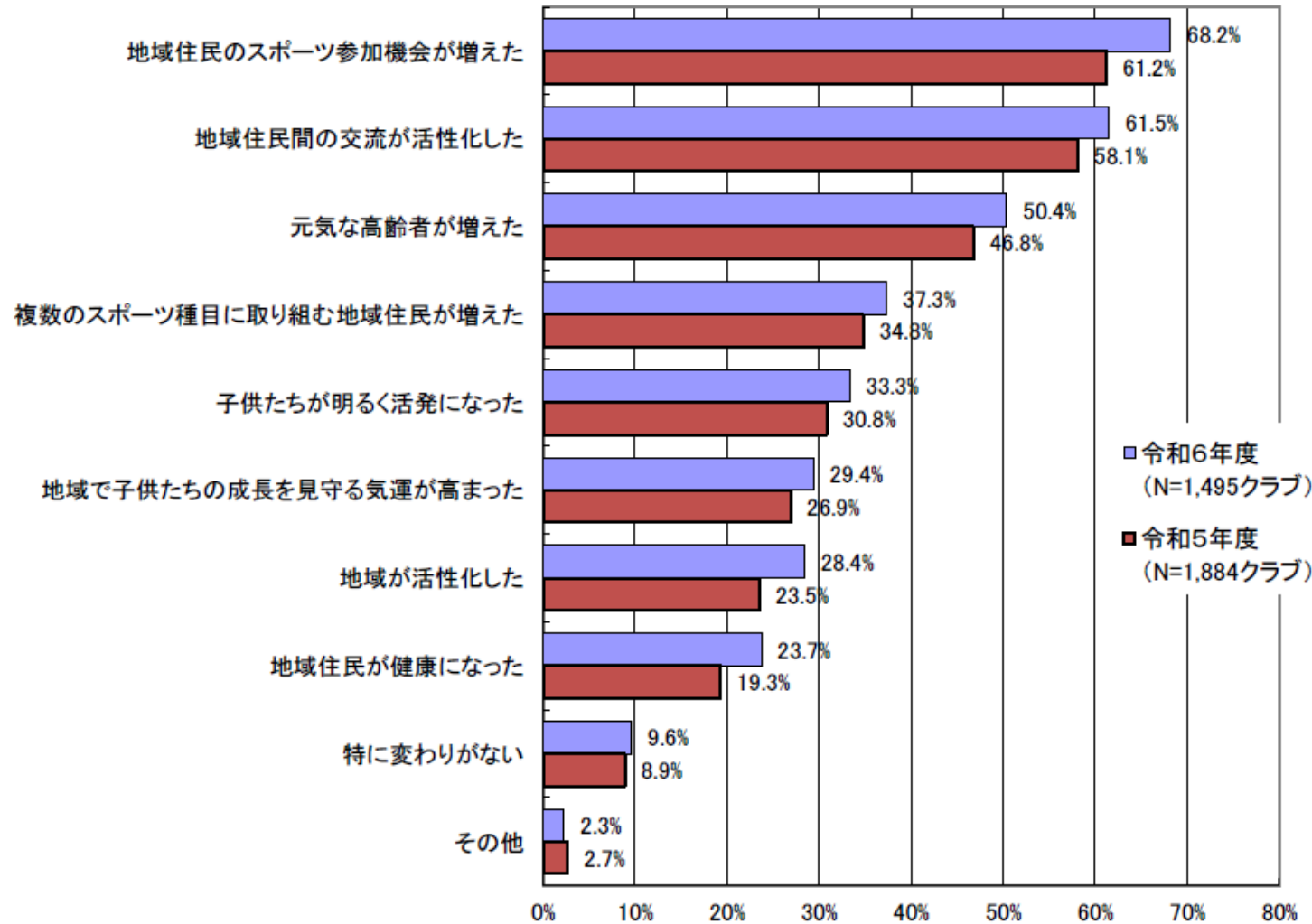


図67 クラブの設立効果(複数回答)



## ◆部活動の地域展開において総合型クラブに期待される役割

## 地域クラブ活動の「運営団体」と「実施主体」の役割分担

### 【実行会議 最終とりまとめ（抜粋）】

「運営団体」…各地域クラブ活動を統括する団体 / 「実施主体」…個別の地域クラブ活動を実際に行う団体

※一つの団体（体育・スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ等）が「運営団体」と「実施主体」の両者の役割を兼ね備える場合には、団体内の部署・機能として、「運営団体」は管理部門、「実施主体」は実施部門と捉えられる。

運営団体・実施主体の体制等によって**役割分担の在り方は多様**であり、**柔軟に連携・協力**を行うことが重要。

（例）パターン①…運営団体と実施主体を一つの団体が兼ねている場合   パターン②…運営団体が運営・管理業務、実施主体が実施業務を担う場合

パターン③…運営団体が活動実施に向けた準備まで担う場合   パターン④…実施主体が運営・管理業務の一部まで担う場合

※運営団体は各実施主体を統括するとともに運営・管理の中核部分を担うことは共通だが、これらのパターン以外にも多様な分担の在り方が想定

	主な役割	パターン①	パターン②	パターン③	パターン④
<運営・管理>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営方針、運営計画の策定</li> <li>実施主体の活動状況の管理、指導助言、相談対応</li> <li>運営人材の確保・育成、運営業務の効率化</li> <li>責任主体の明確化、危機管理マニュアル作成</li> <li>保険加入状況や補償内容の確認</li> <li>リスク管理等の研修実施</li> <li>収支計画の作成、会計・税務処理、労務管理</li> <li>競技団体等への登録、大会・コンクールへの参加申込・運営従事</li> </ul>	運営団体    実施主体	運営団体	運営団体	運営団体
<活動実施に向けた準備>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動計画の作成、活動スケジュールの調整（日時・場所・指導者）</li> <li>指導者、活動場所、移動手段、消耗品や備品等の確保</li> <li>学校との連携・情報共有</li> <li>入会手続、会費徴収</li> </ul>		実施主体		実施主体
<活動実施>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者・保護者との連絡（活動内容や出欠確認等）</li> <li>安全確保の取組</li> <li>コースを踏まえた活動の実施</li> <li>体験会の開催</li> </ul>			実施主体	8

（スポーツ庁、部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン（案）～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～）

[https://www.next.go.jp/sports/content/20251126-spt\\_oripara-000045966\\_020202.pdf](https://www.next.go.jp/sports/content/20251126-spt_oripara-000045966_020202.pdf)

## 地域クラブ活動において実現が期待される「新たな価値」の例

- 生徒のニーズに応じた**多種多様な体験**  
(複数の競技種目等に取り組むマルチスポーツや総合文化芸術、スポーツと文化芸術の融合、レクリエーション的な活動等を含む)
- 生徒の**個性・得意分野**等の尊重
- 学校等の**垣根を越えた仲間**とのつながり創出
- 地域の様々な人や幅広い世代との**豊かな交流**
- 適切な資質・能力を備えた指導者による**良質な指導**
- 学校段階にとらわれない**継続的な活動** (引退のない継続的な活動) 及び地域クラブの指導者による**一貫的な指導**

等

個別の地域クラブ活動を実際に行う**実施主体**として…



各地域クラブ活動を統括する**運営団体**として…

多世代

多志向

多様性

の特徴を活かし、地域におけるスポーツコミュニティの核として、部活動の地域展開においても非常に重要な役割を果たす。

現状と課題は？

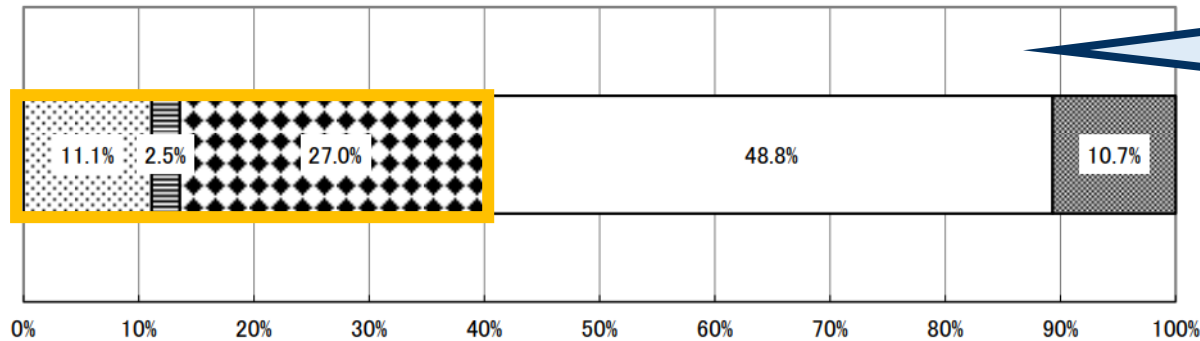


# 部活動の地域展開における 総合型クラブの現状と課題

図3 休日の地域クラブ活動の運営団体

N=1,583クラブ

□現在担っている □今後担う予定である □担いたいと考えている □担うことは考えていない □その他



運営団体・実施主体として  
何を行っている？

図4-1 休日の地域クラブ活動の実施主体

N=1,583クラブ

□現在担っている □今後担う予定である □担いたいと考えている □担うことは考えていない □その他

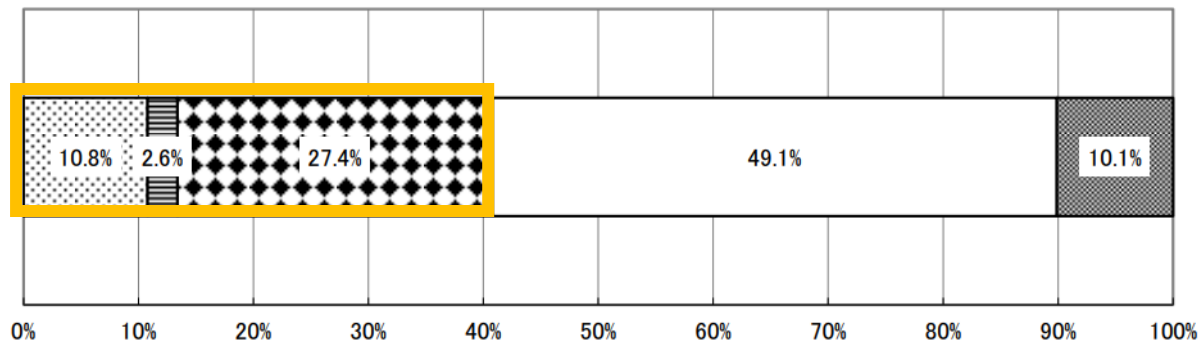
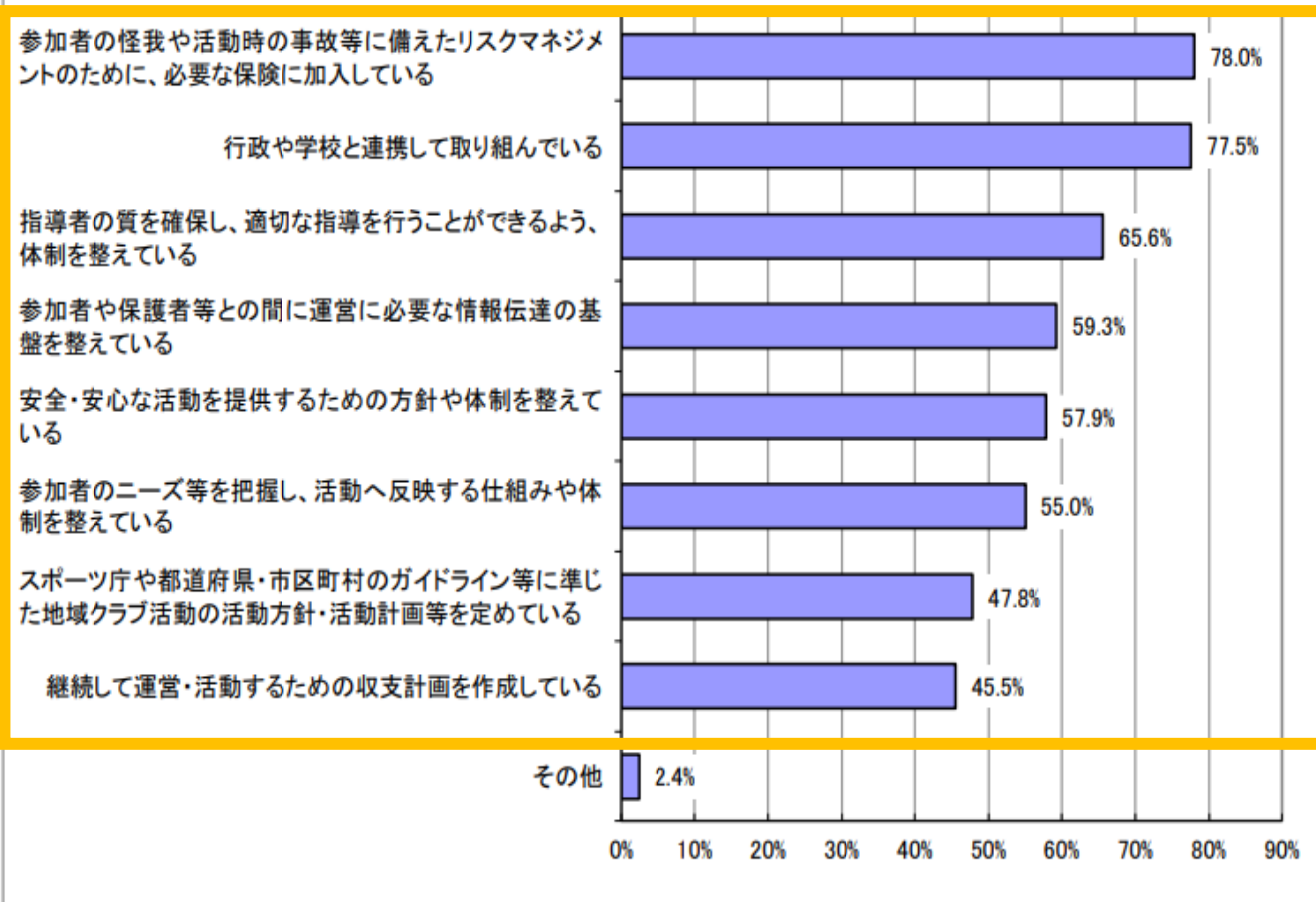


図7 運営団体・実施主体として行っている内容

N=209クラブ



**運営団体・実施主体を担うにあたり、必要な取組は様々…**

指導者確保

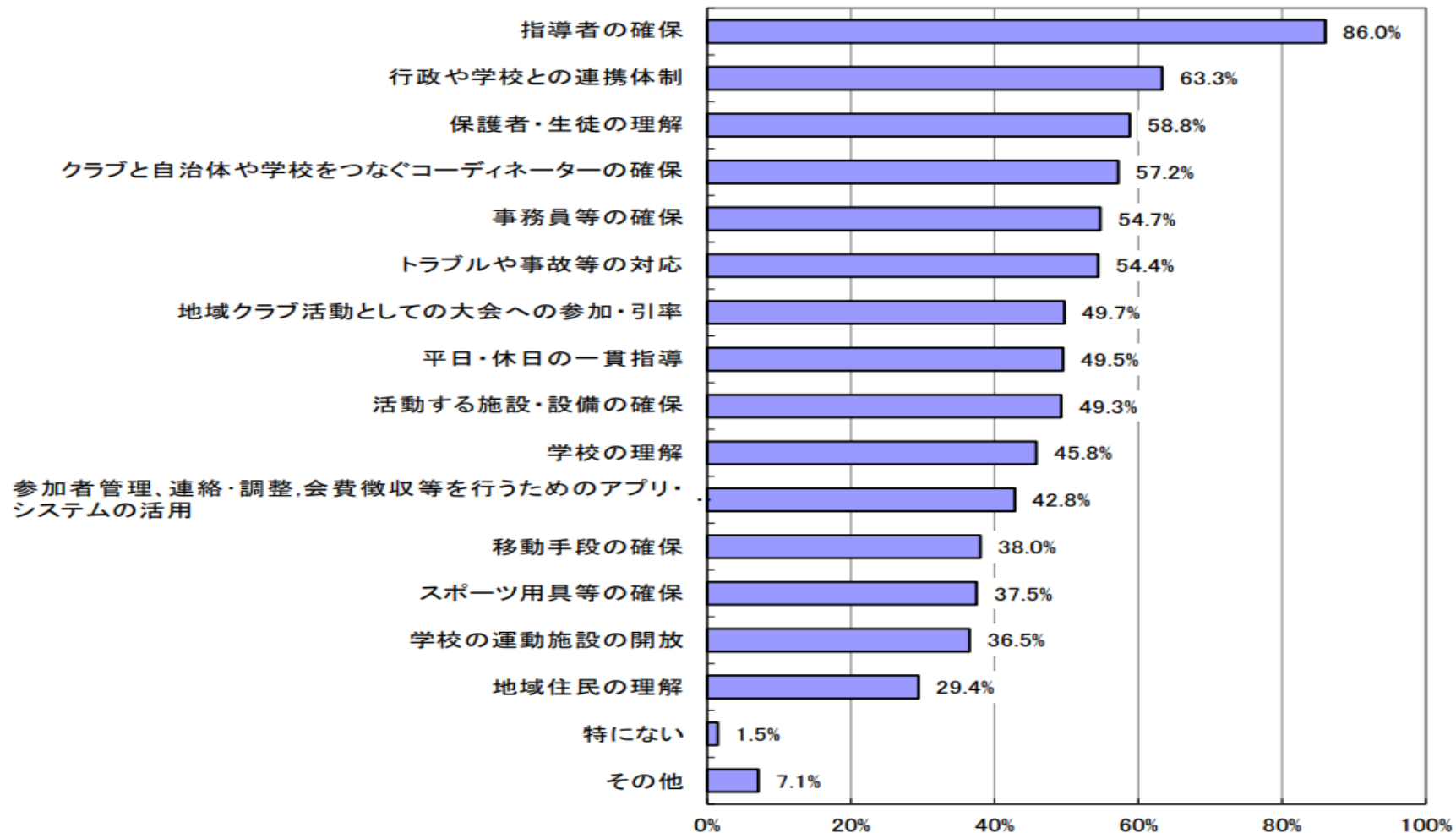
リスクマネジメント

連絡体制

財源確保

図9-1 総合型クラブが運営団体・実施主体となる場合の課題

N=1,567クラブ

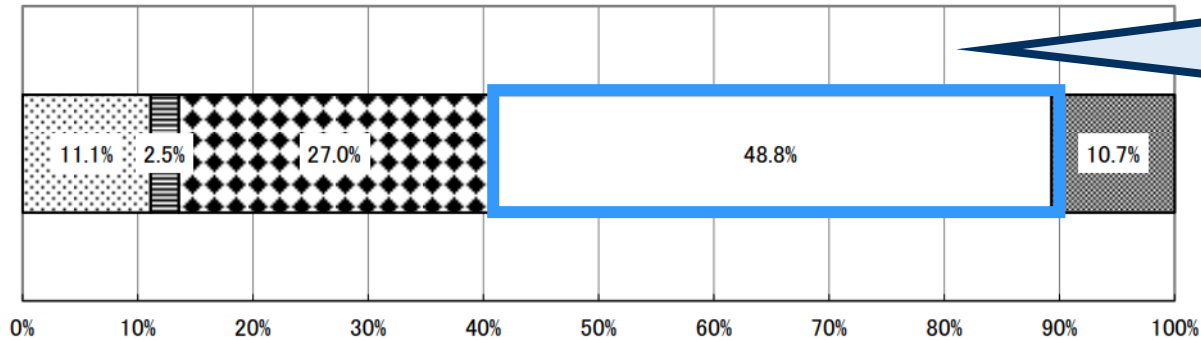


(スポーツ庁・JSPO, 令和6年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果) [R6sougougataclub\\_jittaichousa.pdf](https://www.jspo.or.jp/press/20240618_01/)

図3 休日の地域クラブ活動の運営団体

N=1,583クラブ

□現在担っている □今後担う予定である □担いたいと考えている □担うことは考えていない □その他



なぜ、  
担うことを考えていない？

図4-1 休日の地域クラブ活動の実施主体

N=1,583クラブ

□現在担っている □今後担う予定である □担いたいと考えている □担うことは考えていない □その他

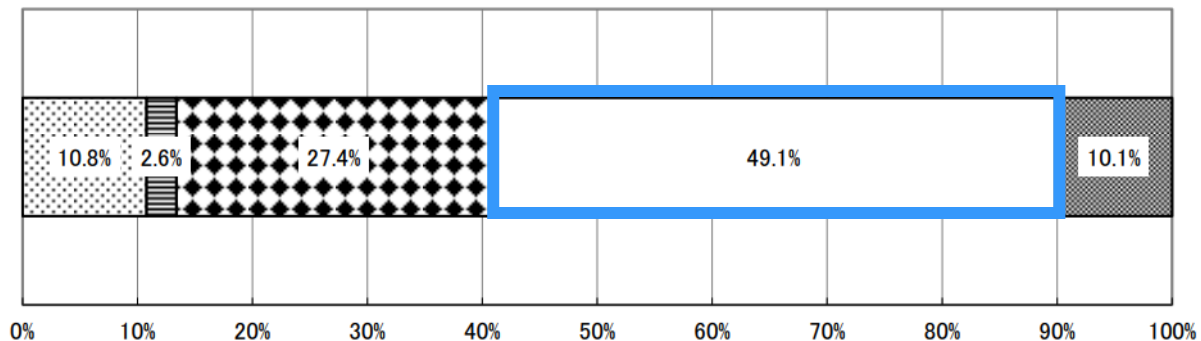
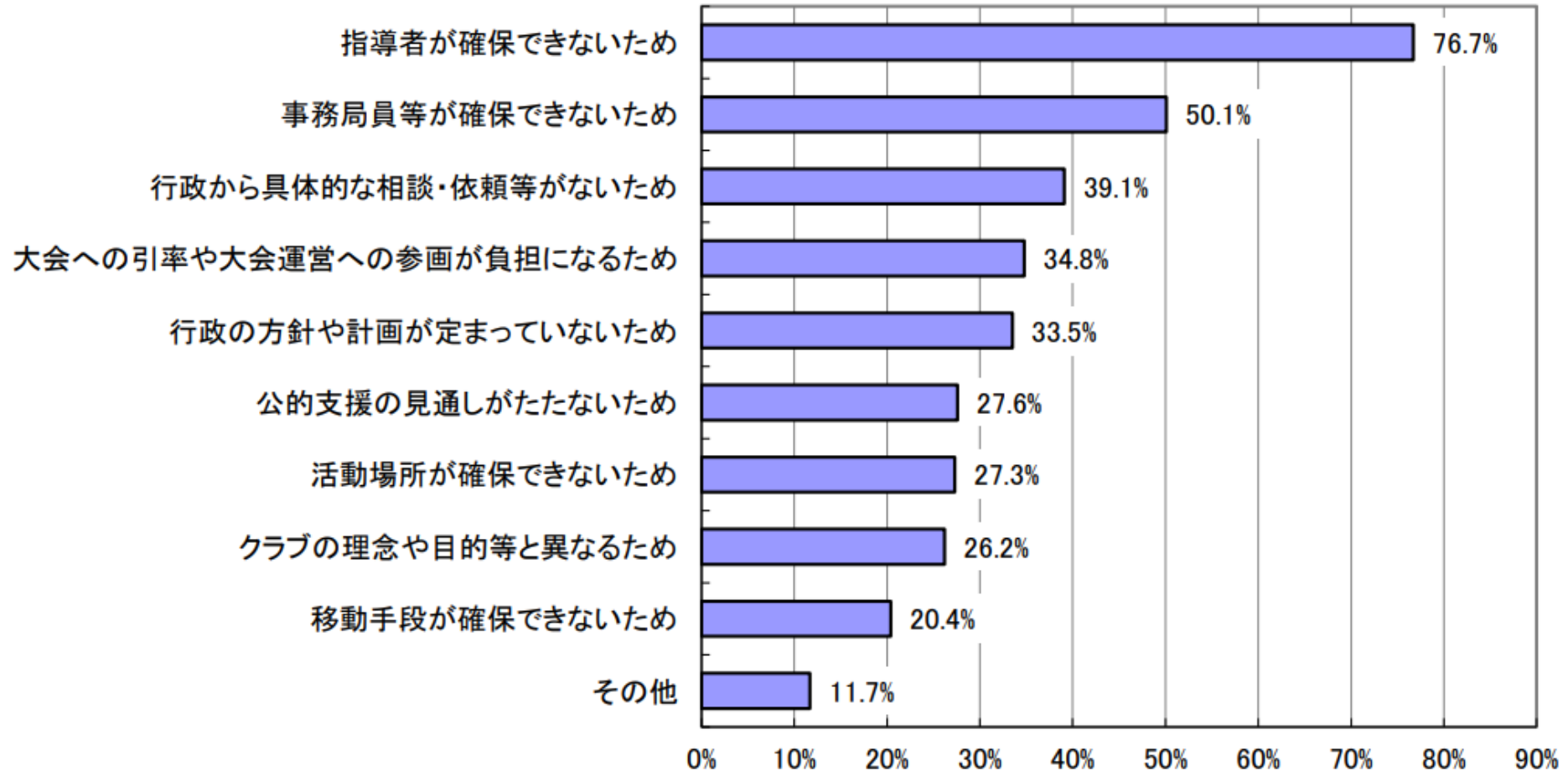


図8 運営団体・実施主体を担うことを考えていない理由・原因

N=686クラブ



(スポーツ庁・JSPO, 令和6年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果) [R6sougougataclub\\_jittaichousa.pdf](#)

©2025 Japan Sport Association.

部活動の地域展開によって、  
子どものスポーツをする場が「学校」から「**地域**」に展開していく

指導者は？ お金は？ 移動手段は？ 安全管理は？ 等々

解決しなければならない課題は様々…

これらの課題をクラブ単独で解決することは難しく、  
地域の様々な団体と連携することが非常に重要！

⇒地域住民からの安心感・信頼の醸成にも繋がる。

部活動の地域展開において総合型クラブが安心して子どもを預けられる場所となるためには？

本日のセミナーでは

「**保護者**」に焦点をあてます

★保護者も重要なステークホルダー！

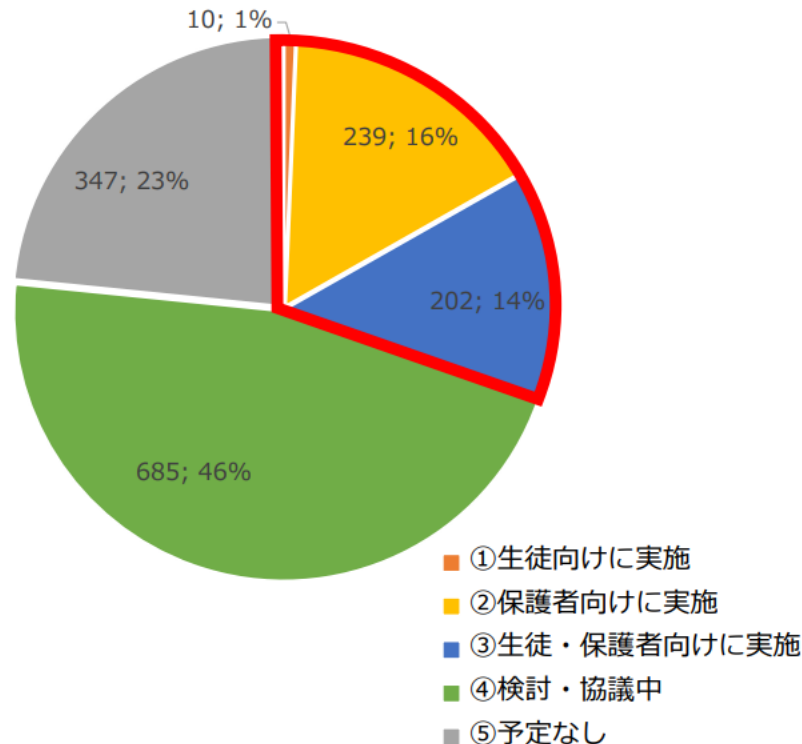
- ・保護者視点から見た「部活動の地域展開」
- ・保護者の理解と協力を得るために
- ・総合型クラブが行っている取組事例



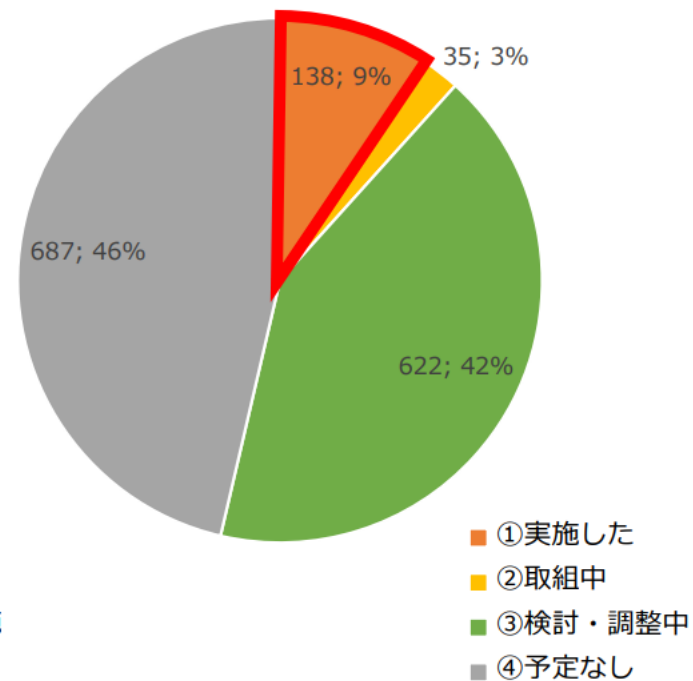
## 10-3. 地域連携・地域移行の各種施策の実施状況：説明会等（自治体数）

生徒や保護者に向けた説明会を実施した自治体は約3割を占める。  
一方、地域住民に向けた説明会を実施した自治体は約1割に留まる。

◆生徒・保護者等に向けた説明会等



◆地域住民に向けた説明会等

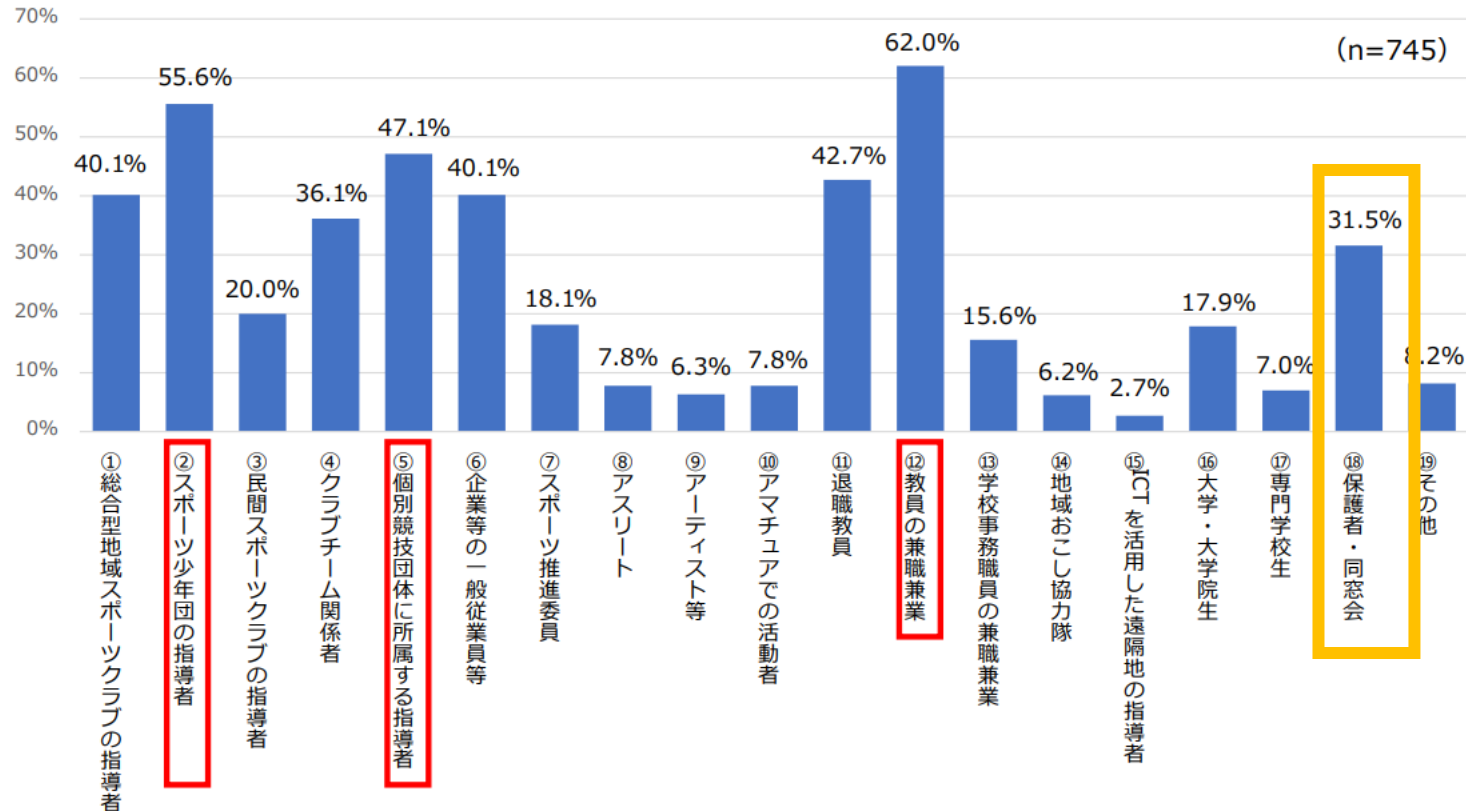


# ★保護者も重要なステークホルダー！（調査結果より）

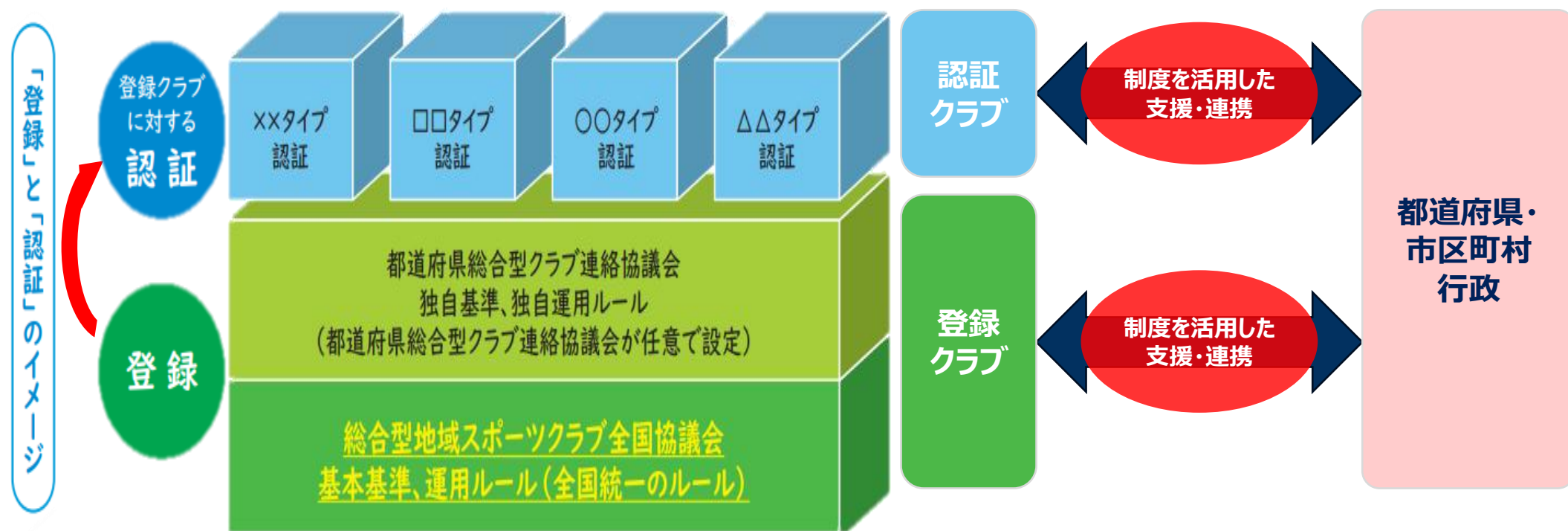
## 5-1. 地域スポーツクラブ活動の指導者の属性（回答数 ※複数回答可）

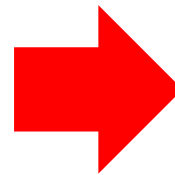
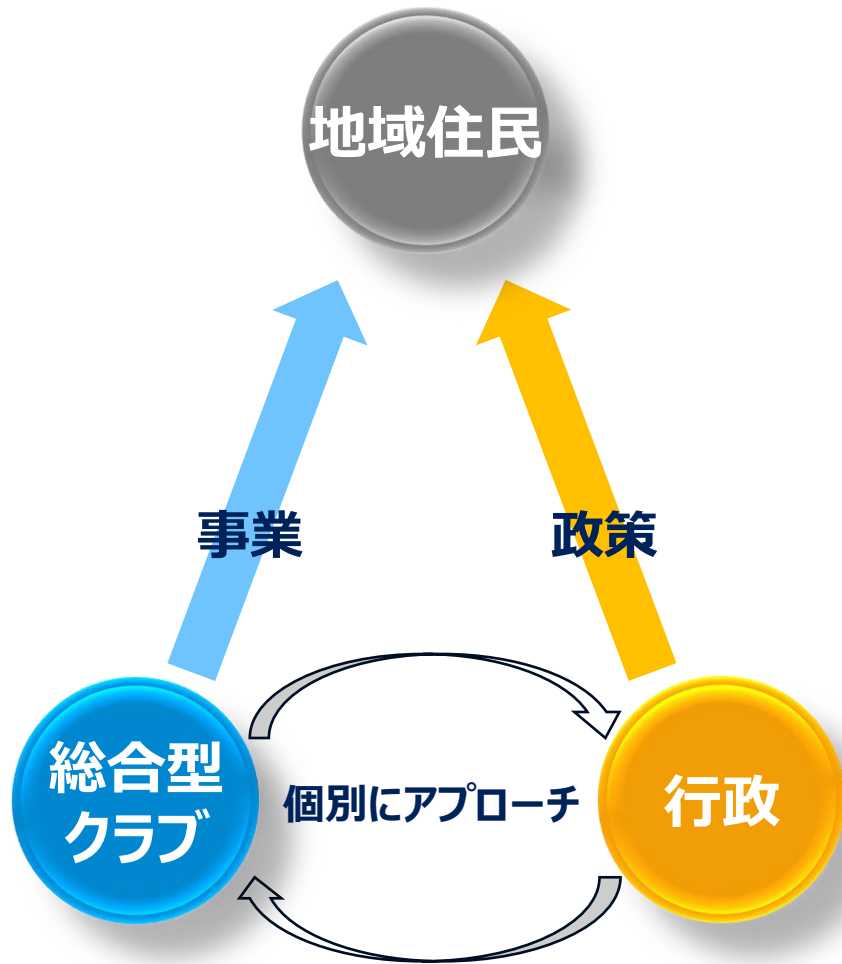
地域スポーツクラブの指導者の属性として、「教員の兼職兼業」の回答が最も多く、次いで「スポーツ少年団の指導者」、「個別競技団体に所属する指導者」の回答が多い。

※令和6年度時点での状況、または現時点での予定を調査。



# クラブの質的充実・向上を目指す「登録」と 登録クラブの特長を活かし、更なる発展を目指す「認証」





## <認証制度について>

### ◆制度概要

- ◎ 地域課題の解決や、地域スポーツ環境の発展に繋がるタイプ認証を用意し、タイプ別の認証基準を具備していると認められる登録クラブを認証する制度。  
登録クラブが自らの希望により申請するもので、複数タイプの認証も可。

### ◆タイプ別認証の種類

**部活動の地域展開タイプ**  
※令和7年度から運用開始

部活動の地域展開において、地域スポーツクラブ活動の運営団体を担う資質を持った登録クラブを認証し、子どもたちの地域スポーツ環境の整備を促進する認証タイプ。

**介護予防タイプ**  
(検討中)

介護予防を目的とした活動を実施する登録クラブを認証し、地域住民に対するスポーツを通じた健康づくりや健康増進、介護予防の発展・拡大を促進する認証タイプ。

**障がい者のスポーツ推進タイプ**  
(検討中)

障がい者のスポーツ環境の充実に取り組む登録クラブを認証し、障がい者がスポーツを行う場の提供や、スポーツを楽しめる環境の整備を促進する認証タイプ。

# 【参考】認証基準一覧：部活動の地域展開タイプ

大項目	小項目	No.	認証基準
活動の質	ガイドラインの遵守	①	クラブの活動方針・活動計画等が、スポーツ庁や都道府県・市町村(特別区は市町村に準ずる)が定めるガイドライン等に準じている。
	ニーズの把握・反映	②	参加者のニーズ等を把握し、活動へ反映する仕組みや体制がある。
	指導の質の確保	③	適切な指導を行うために、指導者の質を確保している。
連絡・連携体制	関連団体との連携	④	自治体や学校との連携が取れている。
	連絡体制の確立	⑤	運営に必要な連絡システムを整備・管理している。
活動の継続性	収支計画の策定	⑥	継続して運営・活動を行うために、適切な収支計画を立てている。
リスクマネジメント	安全管理体制の確立	⑦	安全・安心な活動を提供するための方針や体制を整えている。
	保険の加入	⑧	クラブが、参加者等の怪我や活動時の事故等に備えたリスクマネジメントのために、必要な保険に加入している。

# 【参考】「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」(案)



**JSPPO**  
Japan Sport Association

## 「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」(案)の概要(趣旨・全体構成)

資料 2 - 1

令和8年度から新たに「改革実行期間」がスタートすることを踏まえ、将来にわたる生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会の確保・充実等を図るため、**部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関して、国としての考え方を示すもの**

※公立中学校等が主な対象（「IV 学校部活動の在り方」については、国立・私立を含めた中学校及び高等学校等が対象）

### I 部活動改革の基本的な考え方・方向性

- 1 改革の理念 ※地域クラブ活動の在り方はIIで記載
- 2 取組の類型・名称（地域展開・地域連携）
- 3 改革の方向性
  - (1) 基本的方針
  - (2) 改革期間及び取組方針（休日・平日）
  - (3) 留意事項

### II 地域クラブ活動の在り方及び認定制度

- 1 地域クラブ活動の在り方
- 2 地域クラブ活動に関する認定制度
  - (1) 趣旨
  - (2) 想定される認定の効果
  - (3) 認定制度の概要（要件・手続等） ※詳細は別冊
  - (4) 認定されていない地域クラブ活動の取扱い

### III 地域展開の円滑な推進に当たっての対応

- 1 推進体制の整備
  - (1) 地方公共団体における体制整備
  - (2) 国・都道府県・市区町村等・地域クラブ活動の運営団体・実施主体の役割分担
  - (3) 生徒が所属する中学校等との連携
  - (4) 民間企業・大学・関係団体との連携
- 2 各種課題への対応
  - (1) 運営団体・実施主体の整備等
  - (2) 指導者の確保・育成
  - (3) 活動場所の確保
  - (4) 活動場所への移動手段の確保
  - (5) 生徒の安全・安心の確保
  - (6) 障害のある生徒の活動機会の確保
- 3 生徒のニーズの反映及び地域クラブ活動への参画促進等

### IV 学校部活動の在り方

- 1 適切な運営のための体制整備
  - (1) 学校部活動に関する方針の策定等
  - (2) 指導・運営に係る体制の構築
- 2 適切な指導・安全安心の確保
- 3 適切な活動時間・休養日の設定
- 4 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備

### V 大会・コンクールの在り方

- 1 生徒の大会等の参加機会の確保
- 2 大会等への参加の引率や運営に係る体制の整備
  - (1) 大会等への参加の引率
  - (2) 大会運営への従事
- 3 生徒の安全確保
- 4 全国大会をはじめとする大会等の在り方

### VI 関連する制度の在り方

- 1 教師等の兼職兼業
- 2 教師の人事における学校部活動の指導力の評価等
- 3 高等学校入学者選抜における学校部活動・地域クラブ活動の取扱い

### 別冊資料

- ①地域クラブ活動に関する認定制度（指導者登録制度を含む）
- ②部活動の地域展開等に関する参考資料

1

(スポーツ庁、部活動の地域展開・知育クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議第9回配布資料より)

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/shingi/043\\_index/siryo/jsa\\_00010.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/shingi/043_index/siryo/jsa_00010.html)

©2025 Japan Sport Association.

## 地域クラブ活動に関する認定制度の概要

### 認定スキーム

- 国が示した認定要件等に基づき、市区町村等が認定を実施
- 地域クラブ側からの申請を受け、市区町村等において審査の上、認定認定後も、市区町村等が適切に指導助言等を実施



- ※国が示した認定要件に沿って、市区町村等が自ら運営する地域クラブ活動については、認定したものとみなす
- ※認定の有効期間は、最長3年間の範囲内で、地域の実情に応じて市区町村等において設定

### 認定要件

事項	主な内容
①活動の目的・理念	・学校部活動が担ってきた教育的意義の継承・発展、生徒の豊かで幅広い活動機会の保障（選抜等を行わず、参加を希望する生徒を幅広く受け入れることを含む）
②活動時間・休養日	・平日は1日2時間程度以内、休日は1日3時間程度以内 ・週2日以上以上の休養日を設定（休日のみ活動する場合は、原則、土日どちらかを休養日に設定）
③参加費等	・活動の維持・運営に必要な範囲で可能な限り低廉な参加費等を設定（国が示す目安を踏まえる）
④指導体制	・暴言・暴力・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の防止徹底（日本版DBSの活用を含む） ・市区町村等が定める研修を受講し、登録された指導者等による指導（※） （※）「認定地域クラブ活動指導者」登録制度を構築（研修メニュー例、登録要件・手続等、不適切行為への対応等について規定）
⑤安全確保	・生徒の健康状態や気温等を考慮した適切な活動、施設・設備等の点検、緊急時の連絡体制整備 ・怪我等を補償する保険及び個人賠償責任保険への加入（参加者及び指導者等）
⑥運営体制	・関係法令の遵守、規約等の作成・公表、公正かつ適切な会計処理、営利を主目的とせずに運営
⑦学校等との連携	・活動方針やスケジュール、生徒の活動状況等に関する情報共有

（※）円滑な実施の観点から、一定期間の経過措置を設ける（原則として令和8年度末まで）

### 想定される認定の効果（メリット）

- ①生徒・保護者等に対する市区町村等による情報提供
- ②地域クラブ活動の運営等への公的支援（財政支援、学校施設等の優先利用・使用料減免、学校備品等の活用等）
- ③地域クラブ活動への従事を希望する教職員の兼職兼業
- ④生徒の大会・コンクールへの円滑な参加 等

3